

記者トレ実施一覧

年度	実施日	学校名	対象	内容	人数	時間と実施回数
2019年	5月～6月 10月～11月	東京理科大学	教職志望者	教職を目指す人のための特別講座として実施。教員に必要な論理的思考力やコミュニケーション力を育むために、インタビュー記事の執筆を最終課題とした。全8回の授業で記事の書き方や取材の手法を学ぶ。	5月実施回16名 10月実施回24名	90分×8回
2019年	5月11日	大阪市立白鷺中学校	1年生	多角的にものごとをとらえる力を育成するために、新聞の見出しのつけ方を学び、グループワークで日本昔話「桃太郎」に見出しを考える。	117名	90分1回
2019年	11月～12月	品川女子学院	特別講座として希望者	全4回のテーマ学習を通して、「聴くこと」「書くこと」をめぐる基礎知識・基本テクニックを学生に示し、最終的には学生が自身の手でインタビュー記事を完成させる。VRを使用したプロボーズの場面を、男性、女性、全体を俯瞰した3視点で疑似体験することで、相手の立場を理解して文章化するほか、ペアになってインタビュー取材を行うなど、楽しみながら「聴く力」「書く力」の向上につなげることを狙いとした。	24名	90分×4回
2020年	1月10日、17日	大阪経済大学	広報担当職員と学生	簡潔に情報を伝えるために新聞記事から見出しを考え、広報活動に必要な要約してまとめる力を育成する。	15名	90分×2回
2020年	1月28日	大阪府警察本部	教務課職員	警察官に必要な状況を観察し表現するスキルを育成するために、写真の情景を俯瞰して表現するグループワークを実施。	25名	60分1回
2020年	2月3日	公開ワークショップ	毎日メディアカフェ会員で希望者	多角的にものごとをとらえるために新聞の見出しのつけ方を学び、グループワークで日本昔話「桃太郎」に見出しを考える。また、情報リテラシーとして広報文から不足情報を探オワークを実施。	78名	120分1回
2020年	6月4日、11日	昭和女子大学	1年生	キャリア教育の支援講座として実施。コミュニ	204名	90分×2回
2020年	6月～	奈良県立香芝高等学校	探究コース1年生	表現探求コースの授業として導入。全8回の授業を通して取材の手法や記事の書き方を学び調べ学習の基礎的な能力を育成する。各STEPの解説動画とワークシート、ワークブックを活用して担任団が授業を実施。	40名	45分×8回
2020年	7月14日 8月25日 9月29日	警察大学校	教官職務を担当する警部、警部補	教官職に求められる分かりやすく伝えるための表現や講義内容を要約する手法について新聞を活用して理解を深める。	各回約80名	各160分1回
2020年	8月29日/9月12日	南あわじ市教育委員会	市内在住の5.6年生	コミュニケーション力と文章力を育成するために、インタビューの手法を学習しインタビュー記事を完成させる。	25名	90分×2回
2020年	9月9日	JAF(日本自動車連盟)	広報担当者	見出しから文章を要約し分かりやすいリリースを作成するためのスキルを磨く。	12名	90分1回
2020年	10月5日、12日	第一学院高等学校	チャレンジレッスン希望者	コミュニケーション力と文章力を育成するために新聞記事から見だしを考え写真の情景をこ	約200名	90分×2回
2020年	10月29日	東京理科大学	若手・女性研究者	新聞記事から見だしを考え写真の情景をこたばで伝える手法を理解する。	約20名	90分×1回
2020年	11月27日	関西大学大学院	院生	ことばや文章で分かりやすく表現するために、写真の情景をレポートし、新聞記事の見	約40名	90分×1回